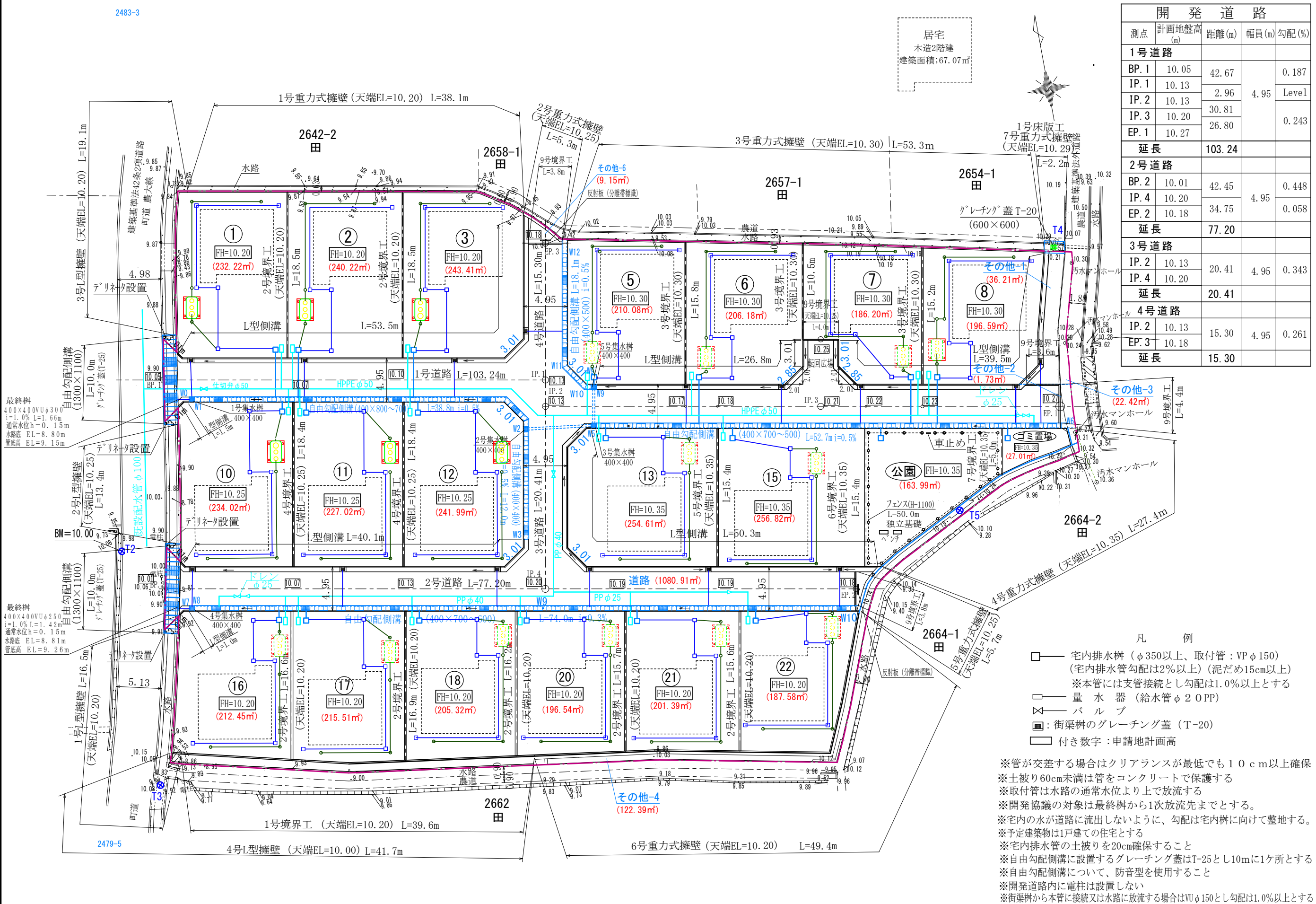


土地の所在

木田郡三木町大字池戸字下所
2655番1, 2656番, 2663番, 2660番, 2661番1, 2661番2及び地先水路

土地利用計画図(2工区)

2483-3



開発道路				
測点	計画地盤高(m)	距離(m)	幅員(m)	勾配(%)
1号道路				
BP. 1	10.05	42.67	4.95	Level
IP. 1	10.13	2.96		
IP. 2	10.13	30.81		
IP. 3	10.20	26.80	0.243	
EP. 1	10.27			
延長		103.24		
2号道路				
BP. 2	10.01	42.45	4.95	0.448
IP. 4	10.20	34.75		
EP. 2	10.18	34.75		
延長		77.20		
3号道路				
IP. 2	10.13	20.41	4.95	0.343
IP. 4	10.20	20.41		
延長		20.41		
4号道路				
IP. 2	10.13	15.30	4.95	0.261
EP. 3	10.18	15.30		
延長		15.30		

開発許可
年月日

第 令和 年 月 日
号 日

申請者

アイラックホーム株式会社
代表取締役 増元浩二

作成者
住所・氏名

高松市三谷町一八九一番地四
土地家屋調査士 多田 幸広

- 凡 例
- 宅内排水樹 (φ350以上、取付管: VP φ150)
(宅内排水管勾配は2%以上) (泥だめ15cm以上)
 - ※本管には支管接続とし勾配は1.0%以上とする
 - 量水器 (給水管φ2 OPP)
 - ⊗ バルブ
 - : 街渠樹のグレーチング蓋 (T-20)
 - 付き数字: 申請地計画高

※管が交差する場合はクリアランスが最低でも10cm以上確保
 ※土被り60cm未満は管をコンクリートで保護する
 ※取付管は水路の通常水位より上で放流する
 ※開発協議の対象は最終樹から1次放流先までとする。
 ※宅内の水が道路に流出しないように、勾配は宅内樹に向けて整地する。
 ※予定建築物は1戸建ての住宅とする
 ※宅内排水管の土被りを20cm確保すること
 ※自由勾配側溝に設置するグレーチング蓋はT-25とし10mに1ヶ所とする
 ※自由勾配側溝について、防音型を使用すること
 ※開発道路内に電柱は設置しない
 ※街渠樹から本管に接続又は水路に放流する場合はVU φ150とし勾配は1.0%以上とする

縮 尺 1/400